

[エコ学] 衣食住で環境を学ぶWS (2015年11月札幌) 実施メモ

**衣食住で環境を学ぶ
伝統と文化を切り口とした
ワークショップ** 参加費用
無料!

衣 ペットボトルが服になる!?
ペットボトル再生利用実験
講師:吉川 大貴氏(株式会社チクマ)
ペットボトルもあがり、わたしたちのために使える目線で
廃棄物が出す化学実験に挑戦してみよう!

食 大切にしている思いのかたち
講師:海老原 誠治氏(三信化工株式会社)
万物には神が宿る、という日本の考えについて学び、
伝統的食生活に込められた食文化や食生活に
もの大切について考えてみよう!

住 日本の風土に合った
「和の暮らし、住まい方のチエ」
講師:新木 浩之氏(トーソー)
水廻りやさまざまな日本の生活文化や生活環境を学び、
日本各県の文化や生活環境がどのように現代の生活に
活かされているか学んでみよう!

11/8 @ 14:00~16:00
札幌エルプラザ 2階にて
募集人数/ 30名 対象/ 小学校4~6年生
申込/ 氏名、年齢、住所、電話番号、E-mail、メールアドレスを参加希望記入の上、上記FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

E-mail:koza@sapporo-shohsha.or.jp
FAX :011-728-8301(受付:三上)
TEL:011-728-8300 9:00~17:00(土曜休)



宛先；メンバー各位

件名；[エコ学] 衣食住で環境を学ぶ！WS (2015年11月札幌) 実施メモ

- ・子どもゆめ基金助成活動として、札幌にてワークショップを実施しましたので、ご報告いたします

【開催概要】

- ・イベント名： 衣食住で環境を学ぶ！
伝統と文化を切り口としたワークショップ
- ・日 時； 2015年11月8日(日) 14:00~16:00
- ・主 催； 一般社団法人 札幌消費者協会
- ・共 催； 北海道グリーン購入ネットワーク
- ・場 所； 札幌市北区 札幌エルプラザ
- ・講 師； 吉川様(チクマ)・海老原様(三信化工)・新木(トーソー)
- ・開催準備、連絡調整； 北村様・宮川様(プリプレス・センター)

【趣旨・経緯】

- ・今回のワークショップは、昨年実施した世田谷喜多見中での「衣食住」出前授業3回シリーズを、一括で行ったようなイメージになります。
- ・札幌で開催できたのは、札幌に本社があるプリプレス・センターの北村様・宮川様が主催者や子どもゆめ基金助成活動に、こんなことができますとご提案していただいた成果です。

【内容】

- ・参加者を3つのグループに分け、「衣食住」の各部屋を順番に訪問する形をとった。時間は各30分。参加者小学生30名+親御さん。
- ①「衣」ペットボトルが服になる?! ペットボトル再生利用実験
講師：吉川 大貴氏(株式会社チクマ)
- ②「食」大切にしている思いのかたち
講師：海老原 誠治氏(三信化工株式会社)
- ③「住」日本の風土に合った「和の暮らし、住まい方のチエ」
講師：新木 浩之(トーソー)

[イベントの特徴]

- 1) 衣食住を「パッケージ」にして環境を学ぶコンテンツを提供
 - ・エコ学の強み「複数業種の組み合わせ型WS」ができる
 - 主催者の反応：これまでにない組み合わせが新鮮と好評（食関連WSは多いが、衣住は各団体とも不得手）
 - 参加者の反応：部屋を移ると趣向が変わって良かった
- 2) 子どもゆめ基金助成活用
 - ・東京から離れた場所でイベントを開催すると旅費などの負担発生
 - エコ学の活動を理解・賛同してもらう申請書を作成し助成金獲得
- 3) 他団体と連携
 - ・すでに出前授業やWSを実施している団体（札幌消費者協会）と連携
 - 地域での活動状況や課題について意見交換し、刺激を受けた

[今後に向けて]

- 1) 衣食住のラインバランス
 - 「妖怪エコ庵」同様、各部屋の所要時間合わせが難しい
- 2) テーマが硬いので単独での集客、入り口のところで苦労
 - 塾などで忙しい子どもや親に訴求する方法が必要
- 3) レベルの高い参加者とのズレ
 - 授業よりも実験などを期待してきた参加者が多かった
 - 今回の経験を活かしてコンテンツを鍛えていければ

以上よろしくお願ひ申し上げます

↓会場、札幌駅から3分





恒例の

Greener マルシェ

札幌消費者協会主催、北海道 GPN 共催